

脳卒中などの脳損傷に伴って、失語、失行、失認、記憶障害、注意障害などの認知行動障害、感情障害、人格変化など生じることが知られている。このような高次脳機能障害に伴う適正な評価や対応には、多職種が連携し、チームとして協力してゆく必要がある。超高齢社会となった現況において、ますますこの問題は大きく、心理学の専門家として果たす役割は大きいと思われる。本シンポジウムでは、高次脳機能障害における医療の現状を紹介していただき、心理学の役割について考えたい。

高次脳機能障害の実際と 心理学の役割

企画
松井 三枝 (金沢大学)
岩原 昭彦 (京都女子大学)
平井 啓 (大阪大学)

司会
松井 三枝 (金沢大学)
丹野 義彦 (東京大学)

● 東京会場・話題提供者
三村 将 (慶應義塾大学)
高次脳機能障害の臨床
坂爪 一幸 (早稲田大学)
高次脳機能障害とリハビリテーションと心理学
緑川 晶 (中央大学)
神経心理学的アセスメントについて

● 金沢会場・話題提供者
森 悦朗 (大阪大学)
行動神経学と神経心理学
平林 一 (鹿教湯病院)
高次脳機能障害における心理臨床の現状
小海 宏之 (花園大学)
神経心理学的アセスメントについて

2019 **10.6** (日)

13:00-17:00 定員240名【入場無料】
(開場12:30)

■東京会場
東京大学 駒場キャンパス 21KOMCEE East K011 番教室
〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1
▼ 京王井の頭線 駒場東大前駅
● 案内図 http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam02_01_55_j.html



2019 **11.10** (日)

13:00-17:00 定員200名【入場無料】
(開場12:30)

■金沢会場
金沢大学 サテライトプラザ
〒920-0913 石川県金沢市西町三番丁16番地 金沢市西町教育研修館内
▼ バス(北陸鉄道) 武蔵ヶ辻で下車後、徒歩約5分
● 案内図 http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_koho/satellite/default.htm



参加申し込み方法(事前申込制)

日本心理学会ホームページにてご案内しております申し込みサイトより、該当の「シンポジウム名」と「開催日」をご確認の上、必要事項(アンケートを含む)を入力してお申し込みください。氏名、フリガナ、性別、年齢、メールアドレス、電話番号、職業、日本心理学会会員の方は会員番号、認定心理士の方は認定番号。

- ・参加希望の方は「必ず」事前にお申し込みください。受付番号をお知らせします。お申し込み多数の際は、ご入場いただけない場合がございます。
- ・往復はがき、Faxでのお申し込みも受け付けますが、各シンポジウム、各開催日、各申込者ごとに必要事項の記入、返信用宛名の記入、返信用Fax番号の記入(必須)をお願いいたします。
- ・お知らせいただいた個人情報は、受付の目的のみに利用いたします。



企画
市川 伸一
(帝京平成大学)
楠見 孝
(京都大学)

高等学校への 心理学教育の 導入をめぐるって

日本心理学会では、心理学を初等中等教育に導入するための議論や、高校生を対象にした「高校生のための心理学講座」を継続して開催してきた。折りしも、新学習指導要領の中で、高校の「倫理」「公共」に心理学的内容が本格導入されることとなり、大きな展開が期待されている。「日本心理学会 教育研究委員会 高校心理学教育小委員会」委員を中心に、今後の心理学全体としての取り組みを考えていきたい。

● 大阪会場・話題提供者

楠見 孝 (京都大学)
高校における心理学教育のニーズと意義

山本 博樹 (立命館大学)
「倫理」における説明研究の必要性

唐沢 かおり (東京大学)
高校「倫理」と心理学

司会
市川 伸一 (帝京平成大学)

指定討論者
三宮 真智子 (大阪大学)

● 東京会場・話題提供者

池田 まさみ (十文字学園女子大学)
心理学の考え方と方法論

市川 伸一 (帝京平成大学)
学習の自己調整のための心理学的知識

菅原 ますみ (お茶の水女子大学)
高校教科の中での心理学

司会
楠見 孝 (京都大学)

指定討論者
遠藤 利彦 (東京大学)
唐沢 かおり (東京大学)

2019 9月 日本心理学会第83回大会内【定員100名】

- ・ 詳細は8月頃、大会ホームページにてお知らせいたします。
- ・ 一般公開講座への参加は、無料で事前申し込みは不要ですが、大会のその他のプログラムに参加される場合は、別途参加費が必要です。

立命館大学 大阪いばらきキャンパス(OIC)

〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150

▼JR茨木駅 徒歩5分 阪急南茨木駅 徒歩10分 モノレール宇野辺駅 徒歩7分

●案内図 <http://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/oic/>



2019 12.7 (土)

13:00-17:00 定員400名【入場無料】
(開場12:30)

■東京会場

慶應義塾大学 三田キャンパス第1校舎121教室

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45

▼JR田町駅 徒歩8分・三田駅(浅草線・三田線) 徒歩7分・赤羽橋駅(大江戸線) 徒歩8分

●案内図 <http://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>



参加申し込み方法(事前申込制)

日本心理学会ホームページにてご案内しております申し込みサイトより、該当の「シンポジウム名」と「開催日」をご確認の上、必要事項(アンケートを含む)を入力してお申し込みください。氏名、フリガナ、性別、年齢、メールアドレス、電話番号、職業、日本心理学会会員の方は会員番号、認定心理士の方は認定番号。

・参加希望の方は「必ず」事前にお申し込みください。受付番号をお知らせします。お申し込み多数の際は、ご入場いただけない場合がございます。

・往復はがき、Faxでのお申し込みも受け付けますが、各シンポジウム、各開催日、各申込者ごとに必要事項の記入、返信用宛名の記入、返信用Fax番号の記入(必須)をお願いいたします。

・お知らせいただいた個人情報、受付の目的のみに利用いたします。



自閉スペクトラムの科学的支援にむけて

自閉スペクトラム症とは、空気を読むなど対人コミュニケーションが苦手であったり、特定の行動様式などに強いこだわりを示すといった特徴で診断される発達障害です。自閉スペクトラム症の概念は大きく変わりつつあり、適切な支援を行うためには、自閉スペクトラム症を持つ方々のことをよく知る必要があります。自閉スペクトラム症について科学的に理解し、効果的な支援について考えるために、児童精神医学、発達臨床心理学、特別支援教育の観点から第一線の講師による話題提供を行い、発達心理学およびコミュニケーション科学の第一人者による指定討論を行うことで、科学的支援について考察します。



企画
米田 英嗣
(青山学院大学)

司会
米田 英嗣
(青山学院大学)

指定討論者
藤野 博
(東京学芸大学)

話題提供者

本田 秀夫 (信州大学)
選好性の偏りとしての自閉スペクトラム症

日戸 由刈 (相模女子大学)
自閉スペクトラム学齢児の小集団支援による長期的効果

森村 美和子 (東京都狛江市立狛江第三小学校)
自閉スペクトラム児童の自分研究: 小学校特別支援の現場から

2019 **10.27** (日)

12:30-16:30 定員300名【入場無料】
(開場12:00)

■東京会場

青山学院大学 青山キャンパス17号館17610教室

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25

▼JR、東急線、京王井の頭線 渋谷駅 徒歩10分、地下鉄 表参道駅 徒歩5分

●案内図 <https://www.aoyamagakuin.jp/access/campusmap.html>



2020 **2.23** (日)

12:30-16:30 定員360名【入場無料】
(開場12:00)

■京都会場

京都教育文化センター ホール

〒606-8397 京都府京都市左京区聖護院川原町4-13

▼京阪電車 神宮丸太町駅5番出口 徒歩3分

●案内図 <http://www2.odn.ne.jp/kyobun/>



参加申し込み方法 (事前申込制)

日本心理学会ホームページにてご案内しております申し込みサイトより、該当の「シンポジウム名」と「開催日」をご確認の上、必要事項(アンケートを含む)を入力してお申し込みください。氏名、フリガナ、性別、年齢、メールアドレス、電話番号、職業、日本心理学会会員の方は会員番号、認定心理士の方は認定番号。

・参加希望の方は「必ず」事前にお申し込みください。受付番号をお知らせします。お申し込み多数の際は、ご入場いただけない場合がございます。

・往復はがき、Faxでのお申し込みも受け付けますが、各シンポジウム、各開催日、各申込者ごとに必要事項の記入、返信用宛名の記入、返信用 Fax 番号の記入(必須)をお願いいたします。

・お知らせいただいた個人情報は、受付の目的のみに利用いたします。

